

## 使用上のご注意

### 1 保管

#### ●防錆処理

継手金具などの金属部は、長期保管する場合に防錆油、防錆紙などで適当な処理を施すようにしてください。

#### ●保管場所

直射日光を避け、 $-10^{\circ}\text{C} \sim +40^{\circ}\text{C}$ 位の温度で有害なガスのない乾燥した空気のある場所を選び、油や薬品などが付着しないようにしてください。

#### ●保管状態

ホースや金具などに変形、損傷を与えないようにしてください。また、ホースを置く場合は真直ぐな状態にし、巻いて置く場合も、最小曲げ半径以上で巻いてください。

### 2 保管

#### ●急激な曲げの場合

継手金具の端部から急激に曲げる場合、ホースの曲がり角が規定された最小曲げ半径より小さい場合は、早期破損の原因となりますので、付属金具を使用して取り付け角度を変

えるか、或いは継手金具のアセンブリ部から保護スプリングを取りつけて急激な曲げを防いでください。

#### ●ねじれのある場合

ホースをねじった状態での使用はしないでください。ねじった状態での使用が避けられない場合は、スイベルジョイント（回転式金具）をご使用ください。

#### ●外傷の恐れのある場合

ホースアセンブリが損傷を受ける可能性がある場合は、ホースの外面に外装ブレードまたは保護スプリングを取りつけて外傷を防いでください。

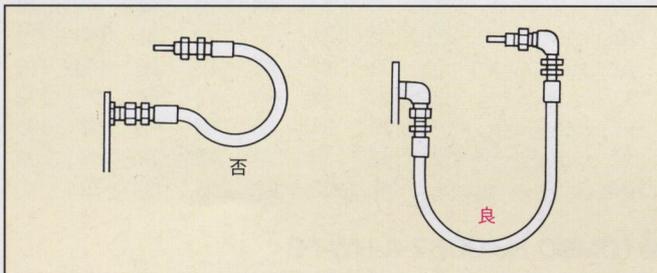
### 3 ホースの取扱い

●加圧中のホースには、絶対に触れないでください。

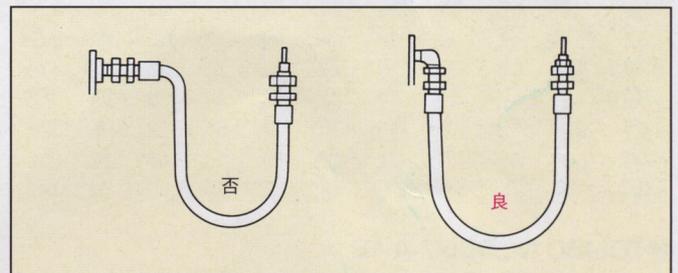
●外圧、負圧がかかると寿命が極端に低下します。外圧、負圧がかかる場合は、事前にお問い合わせください。

●ナフロンプライアブルホースは構造上、伸縮用として使うことに無理がありますので、エキスパンションとして用いることは避けてください。

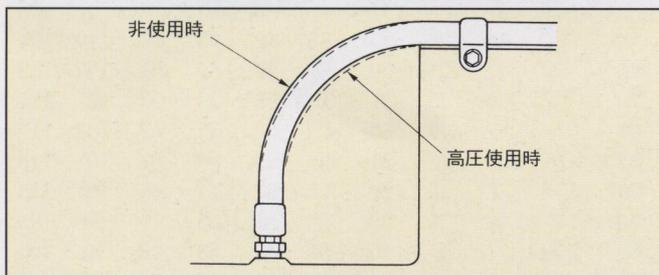
## ホースの配管方法



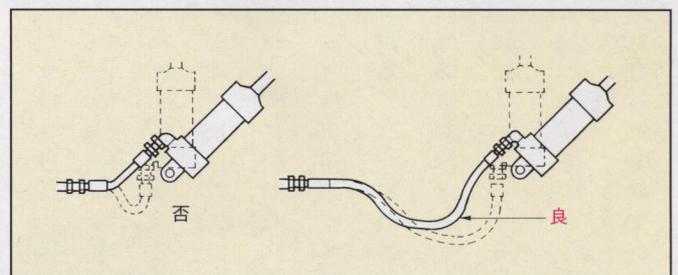
●最小曲げ半径で使用される場合は、図のようにエルボを使用してホースに鋭い曲げが起こらないようにします。



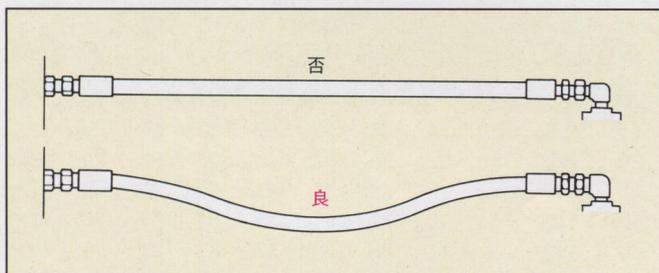
●エルボを使用してホースに極端なねじれや曲げが起こらないようにしてください。



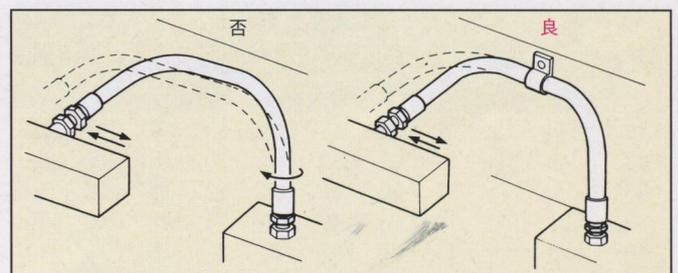
●ホースに内圧が加わってこれを保つときにはホース長さに若干の変化が生じます。しかしこの変化を抑えようとしてホースの曲り部分を固定しないようにしてください。



●ホースの長さは適度な余裕が必要です。ホースの動きをスムーズにし、急激な曲げを防ぎます。



●高圧使用時にはホースは $+2\%$ から $-4\%$ の範囲で長さに変化が生ずるので、伸びと収縮のためにホースに十分なゆりみを与える必要があります。



●異なった2面に曲げて取付けられたホースは、ねじれを防ぐため図のように他の面に固定してください。